

(様式2)

平成 30 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300065		
法人名	有限会社 藤田企画		
事業所名	グループホーム 癒しの家 清里		
所在地	新潟県上越市清里区岡嶺新田140番地1		
自己評価作成日	平成31年2月15日	評価結果市町村受理日	平成31年4月9日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	エム・エム・シー総合コンサルティング株式会社		
所在地	新潟県上越市富岡3446番地		
訪問調査日	平成31年3月25日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

歴史深い菅原神社、竜神伝説の坊ヶ池、自然豊かなこの地域は過疎化が進み、伝統行事が縮小する一方で、若い世代・地元商工会・町づくり振興会、住民が一丸となり坊太郎まつりを開催している。地元愛にあふれるこの地域、イベントはホームに寄せる思いも暖かく特別な配慮を頂いている。また、散歩コースにある保育園・小学校・中学校の子供達との日常的な会話から、訪問による次世代交流は子供達の心を育み、入居者の心を癒している。代表者の縁から地元看護大学看護学部・大学院生の実習を通して、介護と医療の連携の効果もありケアにいかされている。

開設以来続けている食事へのこだわり、ドライブは利用者の楽しみであり、毎月開催される防災訓練は地震、火災、停電、捜索訓練など有事の際の備えとして欠かすことなく実施している。

ケアの質に関しては、毎月の管理者会議をはじめ、検討会の際に行われる内部研修や演習、関連団体主催の外部研修などにも積極的に参加している。さらにオレンジサポーターとして、RUN伴、認知症にやさしい地域づくりなどのイベントへの協賛、参加など介護職員の認知症ケアに対する熱い思いは外部にむけて活動が広がっている。

家族とは日々のケア・面会時の交流や家族交流会、山菜まつりを通し信頼関係が深まり、時に家族の健康問題に関する悩みを聞くなど家族支援を大切にしている。

終末期ケアにおいては、看護師が中心となり医師、介護職員との連携を強化することで最後までその人らしく生きることを支え、看取り後は遺族からの感謝の言葉や寄付を頂くことが多い。その中でも利用者の遺言である、地域に貢献したい意思を尊重し、遺族よりホームに寄付していただいた事例では、寄付金を地元坊太郎まつりの花火として提供し遺族とともに故人への思いを寄せた。このように、開設から18年目を迎えたホームの理念はケア経験、地域住民の思い、介護職員の暖かい思いによって益々深まっている。

法人の運営理念である『心』のもとにサービスの向上に取り組まれています。地域との交流も活発に行われ、清里地区の祭りやさいの神といった地区の行事に積極的に参加するとともに、中学生に来てもらったり、区の敬老会に参加する等、地域の方々との交流に努めています。

食事についても、自然の食材に徹底的にこだわり、畑から収穫した野菜や山菜などの旬の食材が取り入れられています。また、ご利用者にも食事の準備や後片付けも手伝って頂いたり、ご利用者の要望に合わせて外食の機会や事業所でも山菜祭りも行う等、食事を楽しんで頂けるよう努力しています。

外出に関しても、季節に応じたお花見やはす見学、ぶどう狩りやりんご狩りにも出かけているほか、個別ケアに力を入れており、ご家族の協力も得て外出支援や買い物支援なども行うなどして、ご利用者にホームでの生活を楽しんで頂けるよう取り組んでいます。